

=====
新年のご挨拶 2020年 新春
=====

明けましておめでとうございます

皆様お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年6月に日本語教育の推進に関する法律が成立したことは日本語教育界にとって大変大きな出来事でした。法律の成立に向けた超党派の議員連盟の動きを受け、本学会もヒヤリングへの出席や意見書の発信など、様々な働きかけをいたしました。同時に本学会員の皆さまをはじめ、日本語教育に関係する方々が積極的にアクションを起こして下さったことが大きな力となったものと、深く感謝いたします。年末に文化庁より募集のありましたパブリックコメントにつきましても、1,400通ものコメントが寄せられたとのこと、日本語教育への関心の高さを行政にアピールする何よりの力となったものと思います。皆様のご協力に感謝申し上げます。

この推進法成立を受け、11月には日本語教育の総合的、効果的な推進を図ることを目的とした「日本語教育推進関係者会議」が外務省と文化庁の共同により開催されました。日本語教育の総合的、一体的かつ効果的な推進を図るため、日本語教育の専門的知識を持つ人、日本語教育の実践に当たる人、日本語教育を受ける立場の人から意見を聴くことを趣旨とする会議で、本学会からも社会啓発担当の神吉副会長が委員として出席いたしました。これまで日本語教育の課題について地域住民は文化庁、学齢の子どもは文部科学省等々、所轄官庁ごとに分断されていたところを、国が総合的に検討していく場を設けたことも意味のある一歩であると思います。日本語教育に注目が集まり、国内および海外の様々なところで日本語教育に対する関心や期待が具体的な声や活動となって発信されていることを学会としても注視し、具体的な制度整備につながるよう、十分な議論と働きかけをしていきたいと思っております。

社会的な働きかけと共に、日本語教育の学術的な活動の推進も学会の重要な使命です。特に、若手が力を伸ばし、活躍していくことは日本語教育の発展に不可欠なため、各委員会では若手の育成を支援する事業を展開しています。これまでもチャレンジ支援委員会が日本語教育を学ぶ大学生、院生等の相談を受ける場を大会で設けるなど、若手あるいは日本語教育に関わり始めた方たちのための企画を実施していますが、昨年度より国際連携委員会では、若手を対象として海外での学会発表や調査研究等、国際的な活動に対する助成を一般社団法人尚友倶楽部様の御支援により始めました。また大会委員会では、今年より大会における若手の優秀な発表を表彰する事業を開始する準備を進めております。これからの学会および日本語教育界の担い手として活躍が期待される日本語教育の新人・若手の育成は学会の重要な課題と考えております。

さて、本年は、公益社団法人としての日本語教育学会の第一期の中期計画の実施状況の評価に基づき、新たな中期計画の策定に取り組みます。試行錯誤の連続であった第一期は課題も多々ございますが、ふり返りをしっかりと行い、さらなる本学会活動の充実と発展に向けて進んで参りたいと思います。本年もどうぞ皆様の御支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって佳い年となりますようお祈りいたします。

公益社団法人 日本語教育学会
会長 石井恵理子

学会情報：新規入会・お知らせ・投稿・イベント等のご案内

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。会費は年度制（4月～翌3月）ですので、今からのご入会でも2020年3月までとなりますのでご注意ください。入会に関し、ご不明な点は下記へお問合せください。賛助会員も随時受付中です。

会員サービス係(平日 9～18時) Tel : 03-3262-4291 E-mail : kaiin@nkg.or.jp
<http://www.nkg.or.jp/mypage/nyukai>

・賛助会員リンク集更新

現在賛助会員として53団体のみなさまにご協力いただいております。
賛助会員一覧はこちらをご覧ください。

<http://www.nkg.or.jp/ippan/sanjo>

■お知らせ■

- ・【社会啓発・審議会情報等】第1回日本語教育推進関係者会議のご報告

<http://www.nkg.or.jp/news/10471>

- ・2019年度秋季大会開催報告

http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/2019autumn_hokoku.pdf

- ・2019年度秋季大会予稿集バックナンバー（電子版）販売開始

<http://www.nkg.or.jp/news/10601>

- ・東北支部集会開催報告
http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/2019tohoku191214_hokoku-1.pdf
- ・【1/9 締切】2020 年度大会賛助会員出展ブース管理運營業務受託事業者募集
http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/kanriunei_itaku_boshu.pdf
- ・日本語教育学会パンフレット <https://bit.ly/2LwyF5K>
- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>
- ・日本語教育学会ツイッター <https://twitter.com/NKGkouhou>
- ・学会誌『日本語教育』ツイッター <https://twitter.com/NKGgakkaiishi>
- ・学会ウェブサイトバナー広告募集（トップページに掲載・1 か月から可）
<http://www.nkg.or.jp/banner>

■学会誌刊行■

- ・学会誌『日本語教育』174 号 発行

<掲載論文（収録順）>

【一般】

〔調査報告〕

- ◆教師は実践研究においてピア・レスポンスをどのように評価しているか
—文献レビューを通して—（広瀬和佳子）

〔実践報告〕

- ◆日本語教育副専攻科目における日本語学習アドバイザー育成
—受講生の認識に見る可能性と課題—（トンプソン美恵子・木下直子・尹智鉉・寅丸真澄・毛利貴美）
- ◆言語少数派の子どもに対する母語を活用した遠隔型教科学習支援の試み
—スカイプを利用して—（清田淳子）
- ◆外国人児童に対する取り出し授業内での 10 分間多読の実践（松井孝彦・松井千代）
- ◆大学の初級日本語クラスにおけるタスクベースの言語指導
—マイクロ評価に基づく考察を中心に—（小口悠紀子）
- ◆ジャンル準拠の初級オノマトペ指導—広告（CM）の翻訳活動を通して—
（行木瑛子・岩崎典子）

<閲覧・購入について>

◆『日本語教育』169～174号の掲載論文はマイページ (<https://m4.members-support.jp/NKG/>) からダウンロード可能です。マイページは会員でない方も「新規ユーザ登録」をしていただければ、ご利用いただけます。本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です。その他、会員でない方は以下の価格にてご購入いただけます。

1論文あたり：550円（税込）、1号あたり：2,750円（税込）

※いずれも決済時に別途手数料が必要です。

◆冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）にてお求めいただけます。冊子版の価格は、以下のとおりです。

『日本語教育』166号以降：3,800円＋消費税

『日本語教育』165号まで：2,500円＋消費税

<http://www.nkg.or.jp/kenkyusha/keisainaiyo>

・学会誌『日本語教育』168号 J-STAGE 公開開始

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>

■協力者募集■

・【1/10 締切】大会時企画「ぶらさ da わかば」センパイ募集

チャレンジ支援委員会が大会時に実施している日本語教育の世界で自分の先を歩いている「センパイ」とこれから日本語教育をはじめる「わかばさん」が1対1で対話する場「ぶらさ da わかば」において「センパイ」としてご協力いただける会員の方を事前登録制とします。応募要項、登録方法等、詳しくはこちら。

http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/09/senpai_kobo.pdf

■発表募集■

・【2/17 締切】2020年度九州・沖縄支部集会 「交流ひろば」出展募集

締切：2月17日（月）日本時間17：00 ※Eメールにて申込用紙を添付

日時：6月27日（土）・28日（日） 会場：筑紫女学園大学

<http://www.nkg.or.jp/jissensha/shibushukai>

・【2/29 締切】日本語教育国際研究大会 香港・マカオ2020発表募集

締切：2月29日（土）23時59分 ※香港時間（+GMT 08:00）

日時：10月31日（土）・11月1日（日） 会場：マカオ・マカオ大学

応募資格：どなたでも応募できます。日本語教育学会資格は問われません。

詳細は、日本語教育学会でなく主催者に直接お問合せください。

<https://www.japanese-edu.org.hk/ICJLE2020/?page=callforpaper#tab-opp>

■参加募集■

- ・【1/19 締切】チャレンジ支援発表応募セミナー「毎日の実践は宝の山！

ー現場の課題を発表（研究）につなげるタネ探しー」参加募集

日時：1月25日（土）13：00-16：00

会場：日本語教育学会事務局 会議室

参加費無料・要事前申込

<http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/12/20200125challenge.pdf>

- ・関東支部活動「地域における日本語学習支援」参加募集

日時：3月8日（日）10：20-16：15

会場：群馬大学荒牧キャンパス

参加費：500円

内容：講演、私たちの町の日本語教育ワールドカフェ、情報交換会

http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/11/shibukatsudo_20200308kanto.pdf

- ・関西支部集会 参加募集

日時：3月14日（土）10:00-17:00

会場：関西大学千里山キャンパス

参加費：1,000円

内容：口頭・ポスター発表、交流ひろば、パネルディスカッション

近日中に学会ウェブサイトで開催プログラムを公開します。

- ・【予告】2020年度春季大会一般公開プログラム 参加募集

「根を深くはり、梢を見あげる 日本語教育学の樹よ育て」

日時：5月30日（土）10：00-12：00

会場：一橋大学 兼松講堂

登壇者（五十音順）：神吉宇一氏、金孝卿氏、嶋田和子氏、砂川裕一氏、

土井佳彦氏、藤森弘子氏

参加費無料、事前申込不要・当日直接会場へ。どなたでもご参加できます。

http://www.nkg.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/11/2020spring_special_yokoku.pdf

=====
NKGメールマガジンへの情報提供

=====
日本語教育学会広報委員会 kouhou-iinkai@nkg.or.jp までお願いします。

内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

締切は毎月20日、配信は1日が基本です。

<講読詳細><http://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<登録・解除><http://www.nkg.or.jp/pdf/merumaga/toroku.pdf>

<問合せ>kouhou-iinkai@nkg.or.jp

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2020年1月6日

■ □ ————— □ ■